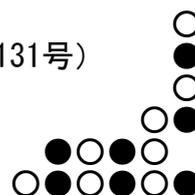


げんけん マンスリーレポート No. 2024-4 (第131号)

発信元 : 東京都市大学 原子力研究所
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日 : 2024/4/5



こんにちは。原子力研究所です。

新年度最初の配信ということで、主に新入生・新入職員に向けて、都市大原研を簡単に紹介します。

東京都市大学 原子力研究所は、神奈川県川崎市麻生区王禅寺にあります。1960年に設置され、1989年まで研究用原子炉「武蔵工大炉」を運転してきました。現在は、廃止措置、いわゆる「廃炉」の段階にありますが、放射線や放射性同位元素を利用した実験・研究を行う施設として稼働を継続しており、毎年20名程度の学生・院生が、原研で卒論や修論を書いて卒業しています。日本国内では、国公立すべて合わせても5つの大学しか原子炉をもっていません。その5つの大学は東大、京大、近畿大、立教大、そして本学です。原研ではいつでも見学を受け付けていますので、興味のある方はぜひ一度施設見学をしてみてください。毎年夏には施設公開のイベントも予定しています。そうした機会も利用してもらえればと思っています。毎月最初の金曜日にこのマンスリーレポートを配信していますので、学生さんはポータルサイトの「誰でも投稿」欄からアクセスしてもらえればと思います。

【原研の紹介ページ】 <https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

★トピックス

- ・2024年度の施設公開イベント「王禅寺オープン・ラボ」は、7/27(土)に開催予定です。
- ・研究所報【通巻49号】を発行しました。
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/bulletin/>

★利用実績(3月)

- ・放射線業務従事等登録数；業務従事者：68名、指定従事者：59名
- ・一時立入者数(のべ人数)：32名

★主なスケジュール

3月(実績)

- 6日(水) 第57回原子炉安全委員会・第40回放射線安全委員会@ハイブリッド
原子力規制庁 日常検査
- 8日(金) 第17回学生研究発表会@東海大
- 23日(土) 未来エネルギーシンポジウム@西早稲田
- 25日(水) 所内・管理室会議
原子力規制庁 日常検査(2023年度第4四半期締めくくり会議含む)
- 29日(金) 第44回運営委員会@ハイブリッド

4月(予定)

- 2日(火) 所内・管理室会議
- 6日(土) 原子力友の会 春の懇談会
- 13日(土) 放射線業務従事者登録のための教育訓練
- 16日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習(a)
- 17日(水) 所内・管理室会議、保安教育

20日(土) 放射線業務従事者登録のための教育訓練
23日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習(a)
30日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習(a)
※月内に1度程度、原子力規制庁(NRA)の日常検査(フリーアクセス)の実施

◆書式類のページ

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/format/>

◆外部との共同研究/受託研究

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/history/external/>

◆原研のスタッフ紹介

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/staff/>

◆マンスリーレポートのバックナンバー

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/report/>

【王禅寺発】

3月8日(金)に東海大学湘南キャンパスにおいて開催された第17回学生研究発表会～原子力放射線分野～について紹介します。日本原子力学会の関東・甲越支部主催のこの学生研究発表会は、2008年3月14日に本学世田谷キャンパスで第1回を開催して以降、継続されている発表会であり、広範囲にわたる原子力・放射線分野の研究に取り組んだ各大学の卒論や修論を発表し合う場となっています。今回、都市大原研を拠点とする研究室からも複数の発表があり、以下の2名が優秀賞を受賞しました。

「EXAFSによるホウケイ酸ガラス中FINE合金の酸化挙動評価」 山崎 晃也 (M2)

「アルキルジアミドアミンを用いた抽出クロマトグラフィ法による分離工程の開発とXAFSによる分離機構の検討」 箕輪 一希 (M2)

本発表会の開催概要やプログラム等のリンクを以下に示します。

【開催概要】

http://www.aesj.or.jp/shibu/kanto/katsudo/fy2023/pdf/20240117_gakusei_announce.pdf

【プログラム】

http://www.aesj.or.jp/shibu/kanto/katsudo/fy2023/pdf/240308_gakusei_program.pdf

【受賞者一覧】

http://www.aesj.or.jp/shibu/kanto/katsudo/fy2023/pdf/240308_gakusei_winners.pdf

【日本原子力学会 関東・甲越支部】

<http://www.aesj.or.jp/shibu/kanto/index.html>

【日本原子力学会誌、Vol. 50、No. 7 (2008)】

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jaesjb/50/7/50_459/_pdf/-char/ja

◇問合せ先

本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。

原子力研究所 羽倉 nhagura[a]tcu.ac.jp

～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆

東京都市大学 原子力研究所 <https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地

TEL 044-966-6131

FAX 044-955-6071

★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～